

## 編集後記

環境衛生・栄養状態の改善, 予防接種の普及などに伴い, 子どもの疾病構造も大きく変化してきました。従来の感染症, 脱水症, 栄養失調といった疾患が影を潜め, 肥満と極端なやせ, アレルギー疾患, 発達障害などが増加してきました。さらに, 従来は急性期に関する議論が多かった悪性腫瘍や心疾患ですが, 青年期・成人を見据えた慢性期の議論が要求されるようになりました。これらの疾患は, 今回の小児保健研究でも「研究」, 「報告」として取り上げられております。今後の小児科領域の大きな課題でもあり, ご一読頂きたい。

また, 身長曲線, 体重曲線を積極的に活用すべきといった「学校保健安全法施行規則の一部改正」(文部科学省)

が通知され, 1年が経過しました。成長曲線は, 内分泌疾患のみならず, 摂食障害などの心身症, 子どもの虐待などの発見に不可欠です。成長曲線は, 医療と教育現場の共通言語として重要です。自分にとっても平成28年度の公布は, 長年待ち望んでいたものでした。ただ, 何故「座高の検査について, 必須項目から削除すること」という一文が加わったのかが, 理解できませんでした。今回の「視点(近年, 日本の子どもは足が伸びていない!)」では, 座高測定が削除されると, 子どもの健康にとってどのような不具合が生じるのかを論じており, 考えさせられた論文でした。

(沖 潤一)

### 編集業務に関するお知らせ

「小児保健研究」等の原稿の投稿や編集に関するお問い合わせは下記をお願いします。

〒160-8306 東京都新宿区西新宿5丁目25番11号 (株)日本小児医事出版社内 「小児保健研究」編集部  
TEL: 03-5388-6008 (小児保健研究専用) FAX: 03-5388-5193 E-mail: shounihoken@viola.ocn.ne.jp

公益社団法人日本小児保健協会 日本小児保健協会ホームページアドレス <a href="http://www.jschild.or.jp/">http://www.jschild.or.jp/</a> E-mail: jsch-soc@umin.ac.jp 小児保健研究 第76巻 第3号	
発行所 公益社団法人日本小児保健協会 〒112-0004 東京都文京区後楽1-1-5 水道橋外堀通ビル9階 TEL: 03(3868)3093 FAX: 03(3868)3092	平成29年5月31日 発行 発行人 秋山千枝子 編集代表 徳村光昭 編集業務 (株)日本小児医事出版社